

きゅうり 調査方法

1 試験区ならびに調査対象株数及び面積

項 目		必要株数(最少株数)	必要面積(最小面積)*
試験区(1区当り)		10株(5株)	7.5m ² (3.8m ²)
調査対象(1区当り)	生育調査	10株(5株)	7.5m ² (3.8m ²)
	収量調査	10株(5株)	7.5m ² (3.8m ²)

*ハウス4ベッド、畝間1.5m, 株間50cmとした時の面積。生育の中庸な場所を選定。

2 生育調査

項 目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
発芽	期	40～50%発芽した日	B	観察	月日	1
	良否	発芽の揃い、発芽勢の程度を観察 良1～不良5	B	観察	指数	1
定植時の苗生育	茎長	胚軸を除く	B	測定	cm	1
	葉数	葉長2.5cm以上の葉	B	測定	枚	1
	最大葉長	葉身長	B	測定	cm	1
生育 (定植後 20日)	主枝長	つる先端までの長さ	A	測定	cm	1
	節数	2.5cm以上の葉を有する節数	A	測定	節	1
	側枝数	第1葉展開の側枝の数	B	測定	枚	1
	12～13節葉の葉色	濃緑5～緑3～淡緑1	B	測定	指数	1
	" 大小	大5～中3～小1	B	測定	指数	1
開花始め(雌花)	20%の株に雌花の開花を認めた日	A	観察	月日	1	
主枝雌花分化率	(主枝20節までの雌花数) / (節数) × 100	B	測定	%	1	
結果習性	(節成・枝成・中間) × (一果成・房成)	A	観察		1	
収穫始め		A	月日	日	1	
葉色 (20節)	濃緑5～緑3～淡緑1	A	観察	指数	1	
葉の大小 "	大5～中3～小1	B	観察	指数	1	
障害	べと病		B	観察	指数	1
	たんそ病		B	観察	指数	1
	斑点細菌病	0 1 2 3 4	B	観察	指数	1
	うどんこ病	無 微 小 多 甚	B	観察	指数	1
	黒星病		B	観察	指数	1
	その他		B	観察	指数	1

3 収量調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
収穫日数			B	測定	日	1
収量 a/当たり	規格内 (個数、重量)	良果(出荷基準による。80g~110g)	A	測定	kg 個	1
	規格外	不良果、障害果	A	測定	kg 個	1
	合計		A	算出	1	1
良果収量割合		(良果収量) / (総収量) × 100	A	算出	%	1
前期収量割合		(前期収穫期間) / (全期収量) × 100	A	算出	%	1
中期収量割合		(中期収穫期間) / (全期収量) × 100	A	算出	%	1
後期収量割合		(後期収穫期間) / (全期収量) × 100	A	算出	%	1
平均一果重		(良果収量) / (良果個数) × 100 注: 前期収穫期間: 全収穫期間の前期1/3 中期収穫期間: " 中期1/3 後期収穫期間: " 後期1/3	A	算出	g	1
不良果及び 障害果 個数割合	1 小果	(各個数) / (収穫個数) × 100	B	算出	%	1
	2 曲果	(2cm以内)	B	算出	%	1
	3 肩こけ果		B	算出	%	1
	4 くびれ果	注: 障害が重複するときは優先順位を 左記の順とする。	B	算出	%	1
	5 病害虫		B	算出	%	1
	6 その他		B	算出	%	1

4 特性調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
果色		濃緑5~ 緑3~ 淡緑1	A	観察	指数	1
果形		円筒形 四葉系	A	観察		
ブルーム		無5~ 中3~ 多1	B	観察	指数	1
イボ	色 数	黒5~ 茶3~ 白1	C	観察	指数	1
		多5~ 中3~ 少1	C	観察	指数	1
皮の固さ		硬5~ 中3~ 軟1	B	観察	指数	1
肉質		良5~ 中3~ 不良1	B	観察	指数	1
苦み		良5~ 中3~ 不良1	C	観察	指数	1
食味		良5~ 中3~ 不良1	B	観察	指数	1

